

風邪診療の考え方についてご理解をお願いします

咳、鼻水、咽頭痛（発熱）と言った上気道炎には対症療法しかなく、根本的な治療薬は存在しません。症状の軽い方は、休息と水分摂取で対応いただき、症状に対する薬を希望の場合には市販薬をご利用ください。

また、風邪には抗菌薬は効きません。

鎮咳薬、去痰薬の処方薬は全国的に在庫不足状態で、受診いただいても多くは処方できません。

新型コロナウイルス感染症であっても重症化リスクの高い方への重症化予防の薬しか当院では処方できません。あとは対処療法のみです。また、治療薬は高額です（例：1割負担の保険で9,800円）。

インフルエンザには抗インフルエンザ薬がありますが、この薬がなくても自然治癒が見込めます。発症から48時間以上経過している場合は適応になりません。こちらも同様に在庫不足していることがあり、処方できるとは限りません。

新型コロナもインフルエンザも市販の検査キットがあります。診察を希望される方以外は、市販薬を利用し自宅療養をお願いします。

令和7年8月13日

長野県立木曽病院長

発熱外来（成人）の診療時間等について

令和7年4月1日より発熱、咽頭痛、咳、鼻水など風邪症状のある方、インフルエンザや新型コロナ（疑い含む）の方（発熱外来（成人））の受付時間、診療時間が変更となっております。

発熱外来（成人）

=====

受付時間 平日 午前 10:30～11:00（事前の電話連絡は不要）

診療時間 平日 午前 11:00 以降

=====

受付時間より早い時間に来院されても、診療時間は早まりません。

小児科についてはこれまでと変わらず、11 時までの通常診察となっております。

ただし、次のように体調が悪く緊急を要する場合はこの限りではありません。

- ・ひどい咽頭痛により唾が飲めない、口が開けられない、話すことができない場合
- ・咳をしない時も呼吸苦がある場合
- ・水分が摂れない場合
- ・ひどい頭痛や吐き気がある場合
- ・意識がもうろうとしている場合

以上の場合は、お早めにスタッフにご相談ください。

ご案内の「風邪診療の考え方」も是非お読みください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

令和7年8月13日

長野県立木曽病院長